

# 日本一楽しい高校生活

若き情熱と覇気をもて

## 一戦後卒業生の座談会一

司

会

兄

上

野

隆

也

(自治会長)

杉

岡

八

十

一

(七回生)

津

田

陽

子

(七回生)

(七回生)

森

田

英

子

(七回生)

(七回生)

矢

内

純

吉

(六回生)

(六回生)

藤

井

一

美

(六回生)

(六回生)

橋

本

満

(六回生)

(六回生)

石

崎

守

男

(六回生)

(六回生)

神

戸

喜

由

(六回生)

(六回生)

岸

本

昌

弘

(紙上参加)

(五回生)

藤

岡

榮

(紙上参加)

(五回生)

(五回生)

吉

田

邦

男

(五回生)

(五回生)

浅

野

二

朗

(四回生)

(四回生)

栗

田

寛

次

(四回生)

(四回生)

村

上

一

道

(四回生)

(四回生)

西

本

修

三

(三回生)

(三回生)

井

上

良

信

熊谷

俊作

橋

本

修

(三回生)

(三回生)

山

田

太

郎

李谷

舜造

井

上

良

信

熊谷

俊作

職

員

山

田

太

郎

李

谷

舜

造

俊

作

卒

業

生

西

本

修

昭

和

三

十

年

八

月

二

十

一

(日曜)

昭

和

三

十

年

八

月

二

十

一

昭和三十年八月二十一日(日曜)

芦

高

函

書

館

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

終

戦

校

舎

焼

失

ていない本館から机を運び出したのです。あの頃は毎晩生徒が順番に当直をやっていました。

井上 そうそう、一年、二年が二名ずつ泊っていたね。当直職員は仲尾先生と坂田先生で、生徒は五回生であったが、二人共その後転校してわからない。戦災の記は本文に岩崎君の日記があります。

橋本修 打出の校舎の廊下はよく雑巾がけをさせられて、顔がうつる程でした。訓育がきびしくて、先生の命令をよく聞いたものでした。また食糧難で開墾し麦を植えたりしました。

淺野 食糧難で思い出したが、爆撃の後に学校で作った小麥を手でもんで、くすぶっている残り火で、いつて食べたが、ずいぶんおいしかったです。

井上 武庫川堤、甲陽、岩園の空地を開墾して麦を播いたのが十一月ごろです。

吉田 あれは武庫川の方は堤防がいたむと横やりが入ってすぐにやめました。

栗田 校舎の欲しさから岩園の校舎の焼跡を片付けにいきましたよ。先生に君達はさっぱり働かぬといわれました。

村上 食糧増産のために働いた事もあるが

勝ちました。

岸本 五月には校友会新築足記念大会が本山第一の講堂で開かれた。第一部は弁論大会

第二部は各部の紹介でした。

青年学校々々

淺野 青年学校へ移った時は、校舎の美しさには驚きました。(爆笑)薄暗くて壁はおちているし、まだ市の事務用電話があって、かけまわして遊んでおられました。

吉田 私は一階の北端で井上先生の組で壁の穴をだんだん大きくして、授業中でも隣の級と話をするので、叱られて、また士をもってきてつめたりした。

井上 四年生の西本、村上君は二階で少しきれいだっただね。

村上 その代り風が吹くとぐらぐらゆれて二階はこわかったですよ。

栗田 あの頃式があると、市役所横の松林で、阪部校長先生が土管の上に立って話をされました。あの写真を誰かがとっているはずですが。

本谷 あの頃の若中生は気の毒で、先生方

米軍の進駐する前日ぐらいに米軍の宿舎に今津の織紡の工場を整備にいった。夜おそくまで働かされ、帰りは真暗になってね。井上 家から心配の電話がかかった事をおぼえているが、あれは三年生だけだったかね。

吉田 これも米軍の進駐に備えてだが、西宮球場へ草引きにいきましたよ。

本谷 あれは一年と二年だったね。

橋本満 せつけん入れをもらってね。

本谷、井上 そうそう。

吉田 あれはアメリカ軍に野球でもさせておけば女子に悪戯をしないだろうというのでやらせたときいていきましたが。(爆笑)

### 校友会の胎動

橋本修 天神さんの若中建設予定地に行った時福永先生が校友会の設立を提案された。

私はすぐ硬式野球部をつくることにしてよびかけ、一番早く出来ました。十月頃と思えます。

本谷 校友会の作り方で二学期末か、三学期の初めの職員会議で論議がかわされ、野球部、サッカー部等々の部の設立が提案されたが、私は生徒の方からの要望に応じて部をつ

とよく話したが、生徒は授業料免除、先生は月給を倍もらってもよいくらいだといっていました。全く苦勞したね。

### 校歌制定

神戸 二十一年の七月校歌が制定されましたね。

吉田 校歌は生徒の中からも意見が出て、たしか二十一年三月(試験終了後)第一回校内弁論大会に、上田雄君が「校歌を作ろう」と飛び入り演説をやり、全生徒の賛成をえて、学校に要望した事があったと記憶しています。

本谷 職員の間からもその議が出て、結局生徒、職員から募集したのです。

橋本満 浅生先生に「夏夕なぎの芦屋川、昔の光ほのみえて」が新古今集に典故があるとかわしく説明していただきました。

本谷 あの時の辻久子さんの演奏のプログラムをもっている人はいませんか。

神戸 本山第二の講堂で、吾々は一番前へ毛布をしいてすわられましたよ。

橋本修 川上君の姉さんも応援に歌われしましたね。

くるように提案して、そうなったと思っている。

司会 では野球部創設当時のことを。

橋本修 二十一年三月三日、神戸一中と野球の試合をしました。雪の降る中でやって四対二で負けたが、これが野球部の第一試合です。その時の服装が奇妙で、帽子は海軍の戦闘帽、長ズボン、上衣をぬいでやったが、相手の一中はユニホームをきていて、気おくれがしてしまっただね。しかしこの戦で自信がついたね。本格的に練習を始めたのは、われわれが受験失敗後の四月からで、兵庫師範(神大教育学部)の運動場へ、毎日山を登って練習をしに行った。これ以後は上達も著しくなり、戦績も上っていった。

本谷 四月の始めに校友会費を年額三十円にするかでもめたが、結局年額三十円になった。

橋本修 後でどうしても足りんといろので、八月分三元を増徴して三十三円になった。予算会議には獲得のため大いに頑張りましたよ。

栗田 五月五日の創立記念日に深江の商船学校で校内野球大会がありましたね。

橋本修 有本が頑張って三ノ一が五ノ二に

### 野球部初優勝

司会 それでは野球部の優勝について。

橋本修 その頃は先生が足りなくて、風までの勉強で、午後は練習で済ました。県下大会には関学が優勝候補で、うちは、ダークホースぐらいのところでした。いよいよ大会がはじまりました。一回戦は、尼中で、八ノ二で勝ち、二回戦は灘中とです。これが大変な試合で、五回までに十二ノ一とリードし、もうこの回でゴールドゲームになるというのに有本が乱れて四球の連発、満塁にしてはヒット、エラーというわけで、森越に代ったがこれもいけない。また有本になって、遂に十二

ノ二でまだノーダン満塁というピンチ、ところがこれが運よくダブルプレーで脱して、その裏に三点を入れ、日没でゴールドゲームになって漸く勝った。三回戦の甲陽中とは三

ノ二とリードして、七回甲陽がツーダース二、三塁の時次の一打はショートゴロで一塁はセーフであったらしいのが、審判はアウト、その後加算して六ノ二で勝ちました。試合後甲陽中にはすごいのがたくさんいて、審判をなぐりとばして、肋骨を折り、甲陽中は一年間

出場停止をくうという事件がありました。

優勝戦では四一〇で堂々と関学中をシャットアウトしました。あれは勝てるとは思っていませんでした。あのびびとやったのがよかったです。有本のスローカーブがよくきまって、七回からの乱れもなく、完勝しました。嬉しかったですね。帰りに有本君の家で、すき焼に銀めしで祝ってもらって、うまかったですね。

西本 何しろ校舎がなく、勉強もゆっくり出来ず、混乱と虚脱状態にあった時でした。だけに、野球部の優勝によって、学校が一つにまとまってきたように思いました。

橋本修 そうです。私は芦中の名のあがった事が嬉しかった。それ以前に私が芦中へ通っている、小学校の子供が、「芦屋中学飯校舎、机に向かってシラミとり」(歌をうたう)とひやかされ、しゃくにさわりましたね。

西本 今でも校歌を歌うと明石の球場を思い出します。あの野球の応援の時、帰りにには本山駅をおりて、暗い道を、大きな声で校歌をうたって帰ったが、とても得意でうれいでした。

井上 あの頃応援というと殆ど全校がいたね。二学期に神戸二中と対抗戦をやった

時、両校が全校選足で応援にいった事があったね。

李谷 県下大会の野球の応援は、団長の高橋君はなかなかよく全生徒を統制したと感心している。

橋本修 野球の応援といえは、練習試合の時でも、授業があるのに皆応援にきて、教人を相手に先生が授業という事もありません。(笑)

栗田 校友会歌は優勝の直後、池尻先生が作曲されたのでしたね。

橋本修 合宿の時に池尻先生に教えてもらいました。さていよいよ甲子園出場となってスパイク、ユニホーム等をそろえたが、あれは同窓会で寄贈してくれました。何故あんなストックキングにしたかという、あの時あれ一種しかなかったからです。全国大会出場校は、勉強のよく出来る学校が多かった。京都二中、東京高師附中、小倉中、城東中等々、勉強の出来ぬ、二流三流の学校はあまり出て来なかった。それでわれわれも大いに自負心をもっていたわけです。練習する余裕があったからでしょう。

井上 あの頃は、六大学リーグ戦でも、そういう傾向があった。やはり頭のよい者が少

#### 単一校舎——宮川移転

司会 昭和二十二年にうつります。

村上 当時は大学式に文科と理科に分かれていたが、文科の方はガラの悪いのが集った。

岸本 五月頃第一回校内討論大会があり、

決勝戦は山手小の講堂で行い、四年(五回生)が勝った。この時、県三の津田みつよ(後に交流で芦高に来る)が、参観して感想発表をしたら、後で五年生に「生憎な女だ」と石を投げられたとか。

杉岡 二学期に宮川へ移ったが、それが大へんごたごたして、青年学校で三部教授をやりましたね。

李谷 この年の運動会(現在の南館の場所で行)で仮装行列がはじめられた。これが職員会でも許可するかどうかで非常に論議されたが、やってみると、村上君のやった和尚さんなどなかなかよく出来たね。

村上 生れたから墓場までをやりましたね。今でもあちこちでよくやりますが、進藤君の花嫁はよく出来ておった。私は葬式の念仏を唱える坊主になりました。袖をつないでじゅずにして。

吉田 第二回の文化祭はE・S・Sが「ジ

し練習をしたただけで上達が早かったのです。全般に練習が僅かしか出来ぬ頃ですからね。

橋本修 甲子園の全国大会は、私の少年時代よりの憧れの的でした。(あの時は西宮球場でしたが)ある運動雑誌には芦中の全国出場が七不思議の一つのようにこう書いてあります。(説七)開会式に感激でほうりっとしていたうちに、城東中と戦い、前田投手におされ、失策とホームランをうたれたりして、六一二で全くの完敗でした。

李谷 しかしあの時二回でたしか一点リードしたと思っている。負けてもあの時、朝日新聞に飛田穂洲さんが、少年投手有本を中心に、声をはめてくれたのはうれしい批評だったのでよく覚えてる。(本文参照)

#### 第一回文化祭

司会 その年の第一回文化祭は——

李谷 あの時の文化祭は本山第一の講堂でやったが、今に至るまで、非難と称賛が相半ばしている。とにかく戦後最初の文化祭としての意義は大きいです。

岸本 あの時のグリークラブには批判はあるが、自主的な催しものとして盛り上げた点

「リヤスジザー」をやったが、やっている時に停電になったり、暗幕がなくて借りるのに苦労しました。

岸本 講堂を四つに仕切ったので、先ずそれをはずして会場をつくって、大へん

#### 先生の声

これは普通の教室では大した問題ではないが、講堂を四つに仕切った教室では甚だ重要なことである。

先生が熱心の余り大声を出されるのはその級では大変有難いが、他の教室にいる者の方がよく聞えるという珍現象を屢々起すのである。

甚しい時は四課目の講義が一時に耳に入る。いわんや大きい声の先生が四人一庭に入った時は全く耳をふさぎたくなる。生徒全部が十人の訴えを聞き分ける聖徳太子ではないから、先生が声の大ききの同盟を結んでいただくか、それとも声が中和するように時間割の組合せをお願いする。(O生)

(芦中新聞第十六号、昭二二・一二 透視欄所載)

は記念されるべきだと思います。

吉田 劇を計画したのですが、校舎がバラバラに分かれていたので、練習に人が集まらず困りました。分教教授の悲哀をしみじみ感じました。

岸本 練習中停電があつてローソクをつけたり、余り遅くまで講堂にいて、本山第一の先生に退席を食ったり、仮住居の悲哀を味いました。

栗田 山手小学校で運動会をやりました。

西本 あの日に、新憲法発布の記念論文の審査発表がありました。私もあちこち本をよんで応募したのをおぼえています。

井上 岡本、秦両先生と私が審査して、当日私が概評を致しました。五年の川越隆君、三年の岩崎稔君が入選しました。

李谷 この年に職員会議で服装の自由についていろいろ論議し、父兄に通知したように思っています。

栗田 グートルをはずしたのは二十年だっ

たと思います。

橋本修 あの年度の私産の卒業式は、一、二年生とは本山で送別式をやり、卒業式は三四年と復旧した宮川小の講堂でやりました。

でした。それから講堂の授業は隣の先生の声がよく聞える。珍無類の授業でした。

井上 進駐軍の誰かが見に来ていたが、(ハットン)氏の手紙が声中新聞に出ていた。(主人公)のシーザーになる飯島君が、オールスター戦を見にいって帰らず、番組を最後に廻して漸く聞かなくなってはらうさせた。

司会 二十二年は野球も負けているし、案外少いです。それでは二十三年は。

西本 中学校から高等学校へ移る時、帽子に白線を巻くかどうかで論議され、旧制高校を落ちた連中は、一つ新しい高校として、白線でなく蛇腹にしようというし、半数位は白線に憧れていました。父兄の中から白線論が出て、とうとう白線ということになったと聞いています。われわれ高校三年は一度中学を卒業したというわけで、校内活動には消極的でした。

吉田 校章は梅村君の案をもとにして京都美專の先生によって作られたものでした。

李谷 前年度(二十二年)の自治会長は二学期が山内敬三君で、三学期が岸本昌弘君この年の一学期は山内明君、二学期は藤岡栄君、三学期には橋本満君がなった。

岸本 五月に先生方のストライキがあっ

た。われわれは大いに先生方に同情的でした。勿論授業のないのもよかったです。……特に浅野二郎君(五回生)が声高新聞にのせた。みなれたる古き背広のわが師らは今日ストの賛否を論ずるといふ。

司会 あれは今でもよく覚えています。

司会 自治会の規約改正はこの年でしたが、決定に至らず二十四年にもちこまれました。

橋本満 藤岡君の頃から意見がありました。

#### 男女共学

井上 七月には男女共学制が実施され、県三と交流を行いました。

李谷 併設中三年を先に実施し、高一は二学期でした。

藤井 その頃の声高の式の中で、あの時程静かなことはなかった。

津田 交流の日には、御影高のお別れにきんざん泣いて、それから稲道小学校のところまで来て、また泣きおさめだといって泣きました。(笑)いよいよ声高に来て男子が両側に並んでいる講堂の中を通る時は恐ろしくして。(笑)

西本 私はあの時女子生徒の歓迎の辞を述べるようにいわれて、苦心して言葉を考えていることを覚えていています。

津田 フィリップ大尉が来て、フォークダンスの講習会を開きました。御影と一しょに。

李谷 あれは進駐軍の教育部の人でダンスの講習をして各校を廻っていたんだ。

浅野 そのフィリップが、声高生を評して、ラフといったと、後で井上先生に聞かされていい気がしなかった。

西本 青年学校にいた時ですか、外人がメッセージを送って来て「丸太棒一本あれば勉強できる」という訓辞があり、粗末な校舎にいたので、特に印象に残っています。また掃除がきたないと進駐軍に知られた。

津田 県三と声高が親しくなったのは、共学前に弁論部や、新聞部などがクラブ的に交流していたことがあらずかって力があつたと思えます。

西本 男女共学では誰が御影へゆくかでえらくもめました。女護島(特攻隊)にゆきたい。(笑)

村上 そりそり高一は二学期に交流したいが、誰々は何故ゆかぬといったことでもめた。

よ。

岸本 この年の文化祭は、女生徒がいるので、演劇は非常に切りました。ハムレット、福沢諭吉、三年寝太郎など、また運動会は、各部がバナーの競争、売子に女生徒のとりあいでお祭りさわぎをやったが各部は皆欠損の連続。

#### 自治会規約整う

司会 二十四年に入ります。

李谷 この四月には学区制が実施され、再び、生徒が移動し、それに伴って先生方が半数移動したので、これは共学の時よりは激しい変動だった。

岸本 「教師の交流に対する生徒の不満があつて、私は馬淵君と声高新聞の社説にこれに対する不満をぶちまけたことがあります。藤井 たくさんの先生がいろいろ変ったあ

いさつを出てゆかれました。

司会 自治会が規約改正で、今日の基礎をきついたのでね。

藤岡 従来の校友会を一つにすることを目的とした規約改正は、前年の私の会長の時改正委員会に附され、岸本君、三船君がその委員の中心であった。私は当時としては誇って

もよい規約だったと思います。

橋本満 先程いったように規約改正委員が、前年の十月に開かれ、生徒の自治活動の一本化を企図したが、結局結論が出ず、私の三期期にひきつき、三月まで度々会合を開き、四月に入ってもまだ細部まできまらない状態でした。規約は兵教組の規約を参考にして執行機関と議決機関をわけ、立候補制をとりました。これは特に岸本昌弘君が綿密に研究して案をたててくれました。当時の状態では立候補が危いので二年生から推薦候補をきめて出したら、三年生も立候補するようになりました。

岸本 二十四年三月の休みに、三日ほど徹夜して草案を作成しました。大体二十二年に発足した自治会は職員会議から風紀取締面の権限だけを委託されたようなものだった。これではうまくゆく筈がない。私は二十二年の春頃にこうした自治会の解散論を唱えたことがあった。ともかく橋本君がいったようならい、をふくめて規約をつくり、四月の新学期早々全校集会にかけて成立させました。また文化部規定、運動部規定、議事規定、選挙規定の如き特別法的なものも各担当部局で作成した。これらの諸規定は翌年宅見君の手で規

約におりこまれたはずですよ。

井上 自治会の選挙は五月二日に実施しています。

李谷 そりそり、四月はなかなか準備が出来上らなかつたのだ。それから自治会費百円徴集の案がなかなか通らず混乱した。この額は今も同じだから当時としては大変高かったわけです。

#### 藤岡 自治会

の予算の編成は私達の頃までは大体学校側から、大綱を示されて、その範囲でやっていたのですが、私達の時は、われわれが自由に編成しました。これは小さいようですが、それを基にしていろいろの行事を自主的に計画しました。そのため一寸ゆ

投票用紙(昭24.5新規約による最初の選挙)



き過ぎるようなこともあって、福田先生に随分迷惑をかけたことを記憶しています。

### 記念祭一週間制

司会 次に記念祭の一週間制について。

淺野 先生方は反対の意向が強かったようですが、藤岡会長が強引に一週間制にしてみました。僕は執行部の案を福田先生のところへもってゆくと、先生はとても難しい様子をされる。それでその旨執行部に伝えると、藤岡君は徳球のように卓をたたいて、いかんもつと頑張れと強硬でした。

藤岡 当時の生徒は必ずどこかの分野（文化、運動）で活躍している人が多かったのです。だから秋の一定期間他のことを忘れ記念祭に打込み、生徒自身の手でこうした催物に集中したわけです。それに対する努力とその雰囲気は生徒相互の親密化と、全校生徒のまとまりをよくしたのではないかと思っています。勿論、現今の入試準備に処する生徒にこの一週間の記念祭に力を注ぐことが出来るかは問題外として。とにかく私が会長としていた頃、理科方面で真面目に勉強していた連中が執行部のいうことをよく聞いて協力してくれたのは有難かったですね。

たね。

藤井 この年度からマラソンがはじまったが、女子は無理というので、結局競歩になった。現在は走っていますね。

藤岡 私は運動部長をしていた山下和彦君と相談して、ある特定校、神戸高、兵庫高、灘高などと定期戦を組むことを計画した。これは結局、案のみで、実現させる努力をしなかったことは悔んでいます。この時実現しておれば、運動各部も少し違った道を歩んだと思うし、伝統と歴史の定期戦をもつことにならなかつたのだらと残念に思っています。今からでも始めていただければと思いますね。

### 前夜祭とフォークダンス

司会 二十五年にうづります。創立十周年記念式が行われ、記念祭にフォークダンスが行われるようになったそうですね。

石崎 フォークダンスは、先生方の強硬な反対にあり、校長室に呼ばれて説教されたが、どうしてもやるというので、とうとう職員会の席へ私が出て、強硬に主張したら、遂にみとめられました。とにかく問題は女子を参加させることにあるのです。夜ですからこれを父兄同伴で時刻をきめるというこ

吉田 あの時はわれわれ執行部は、どうも学校と相談せずにどんどんやって評判が悪かったのではないですか。

李谷 それで執行部と学校との打合会を二学期の初めからやっていたがね。

吉田 私は文化祭の係で一学期から準備しました。あの年のファイヤーストームには、余り大きな火であったので、消防自動車に来て驚きましたね。帰すのに困った。火薬を爆発させたりして、全く無鉄砲な話でした。

藤井 体育祭で借物の綱引きの綱がひいている時切れてしまい、弁償するのに金がないとか困っていましたね。

吉田 この年の体育祭に猿丸市長さんに頼みにかけて、市長杯をもらってきました。但しあれは仮のもので、もつといいのを作るということでしたが、その後新しいのをもらってはいないでしょうね。

### 選抜野球優勝戦

井上 野球ではこの年は、有本らの最後の年で、選抜野球では北野高校と優勝戦をやりました。九分九厘まで勝ちながら劇的な負け方をしました。夏は更に強く優勝候補だったが高松一高に負けた。

とで許されましたが、われわれの頃から新制高校としての体制が整ったように思います。

矢内 あれは最初運動会に採り入れる予定でしたが、前夜祭に行うようになりました。出てくれたので安心しました。

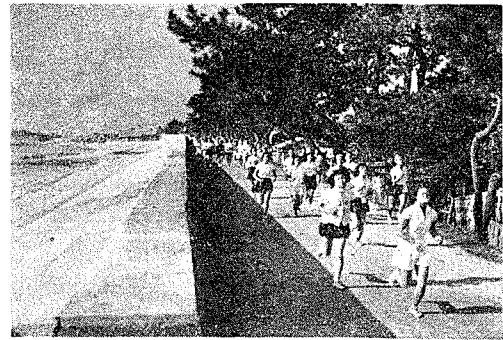
李谷 器楽部の連中が、最後まで伴奏したのはよくやったものだ。

井上 あの時の高三の女子は皆活発だったね。「先生教えてあげましょー」といってひっぱり出され、とうとうはじめてフォークダンスをやったよ。

石崎 私も心配していたが非常にうまく出来て、先生方も嬉しそりに踊っておられるし、安心し宅見君と喜び合ったものでした。

藤井 運動会の予行演習の行進に、先生が笛を鳴らさなかつたので、由がらずにそのまま運動場の外へ出てしまった。後で先頭の四人はひどくしかられた。この年は文化活動が盛んで、同人雑誌の発行された数も多かった。幌馬車もこの年に。

李谷 いや、あれは二十四年に出たんだ。二十四、五年に運動、文化共に確立したね  
吉田 同人雑誌では文芸部の火花が一番早く青年学校にいた頃で、市居君と二人でガリ



全校マラソン

橋本修 そうそう、準決勝に高松一高の下（阪急）らに打たれて負けました。あの時のチームの實力は植村時代に劣らぬもので、守備もよく、中川などもよくグイレクトで崩にぶつつけたし、すばらしかったがね。

橋本満 この年の夏の野球大会の兵庫県優勝のカップ（教育委員会）が盗られましたね。あれはとうとう出てこないで弁償しまし

版に切りました。

矢内 二十五年の運動部は、七人制ラグビーが二十四年に近畿で優勝したこともあり、野球部は一寸落ちました。

上野 三階から飛び降りて、無傷であったという珍事件がありましたね。（笑）

李谷 何という生徒だったか、講堂で鬼ごっこのようなことをして、ヴェランダがあると思つて、飛んだらそのまままで落ちてしまった。（笑）幸い土の上で少しも傷をしなかつた。

吉田 僕等の時にバソ二つをかけて二階から飛び降りた者もいましたよ。

司会 二十六年に入りましょー。旧制中学最後の卒業生ですね。

杉岡 記念祭の一週間制を崩して、別々に行うという意見が出ました。  
上野 僕等も一週間制に反対していましたが、結局一週間制の方が、どうせいな感じで、準備もまとめて出来るので、やはり一週間制になった。

李谷 この年だけ遠泳をやり女子があめ湯たきをやった。

### 野球部の全国制覇

上野 飯野校長先生になって、先生は野球好きで、植村君が有望なので、野球熱はますます盛んになって応援にもけしかけられてみんなよく出ました。そして余った予算は全部硬式野球部に廻されてしまっています。

壺谷 先輩の三回生である、神田(慶応、ボート)海徳(ヨット)の両君が、オリビックへ出たので壮行会をやった。

司会 野球の全国優勝の二十七年は。上野 何といっても優勝の年は野球部オリの年で、他部は問題外でした。

井上 橋本君あの時は監督だったが何か一言あります。

橋本修 私は臨時に引っぱり出されたのですが、古屋さんが猛烈にきたえていたので、私は試合の時は、出来るだけ気分的に楽なようにしてやりました。監督が余りこわいと、プレーではびくびく、ベンチへ帰っても萎縮してはいけないと思って、のびのびさせるようにしたのが、よかったです。

壺谷 あの晩、自動車で芦屋市中を廻った時が一番遅かったね。  
橋本修 すっかり遅くまで乗り廻ってへとへとなりましたよ。



全国優勝の夜(芦屋公堂会玄閣)

芦屋生諸君へ一言

司会 最後に皆さん方から一言、芦屋生に望むことをおっしゃっていただきたいのです。

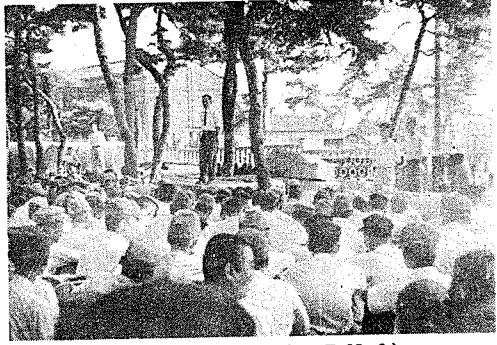
藤本修 教師と生徒が一体となること、一般に現在の生徒は覇気がない、もっと若々しい熱と意気をみせてほしい。  
西本 何事も事なかれ主義に終ってはなら

見事結晶した一例だといえる。第一芦中が自由で伸び／＼していたからだ。ひとり野球のみでなくあらゆる部面も同様である。われわれは芦屋生たることをこの上なく誇りに思っただし、在学中も、更に大学へ入ってから、今でも日本一楽しい有意義な高校生活を送ったと思います。これは他の大学生と話して特感しました。私達の在学中、われわれは文化、運動の両面及び大学入試で日本一の成績を示したと自負しています。現在の芦屋生諸君もプライドをもって下さい。また先生方もふがいない生徒をつくる原因になるような官僚化をなくされて、生徒をのばしてやってほしいと思います。

石崎 覇気のことがよくいわれるが、これは全国的な風潮で、受験難の時代の影響だと思ふ。従って覇気の出し方をよく考えて、集中的にやること、今は勉強に集中するのがいいと思います。  
神戶 自分だけの時間をもつようにして下さい。  
矢内 卒業するまでに、何か残ることを一つするようにして欲しい。  
橋本満 現状に満足せずに一歩足を進めてもらいたい。

藤井 クラブ活動は文化部も運動部も両方をやるのが望ましい。また先生と生徒とはもっと親密にせられるように望みます。  
津田 利己主義でなく幅をもつて下さい。  
杉岡 今年の野球の応援が大変貧弱であったが、もっと学校全体が団結しなければならぬ。  
森田 のびのびと生活するといふことがなくなってきたから、出来るだけ日常を楽しく。  
上野 勉強は受験勉強だけではなく、余暇にも忙しいことが、後になってよかったですと思います。  
石崎 いや今は学校の名をあげるのには受験の合格率だけなのでは切っけ勉強して下さい。

上野 無駄だと思ふこともしなければ、人間が出来ない、応援などもやった後は大変楽しいものです。  
司会 後の方は少し急ぎましたが、延々三時間半の長い時間、いろいろお話し下さいまして、有難うございました、これで終りたいと思います。



土管の上で式を(昭22.6)

本座談会で栗田君の発言及び育友会長座談会で、阪部校長の発言にある市庁南側の松林での訓話